

道内初！純木造伝統建築総檜作り「五重塔（ごじゅうのとう）」完成

『落慶及柴燈護摩大法要』

（らっけいおよびさいとうごまだいほうよう）

7月4日（土）開催

五重塔内部をこの日1日限りで特別公開！※以降は非公開となり、公開予定は無し

また、道内ではなかなか観られない「柴燈護摩供養」も実施！

当日は京都の総本山醍醐寺座主をはじめとして、全国各地から高僧並びに住職が多数来山！

五重塔の仏たち

心柱を大目如来に見立て、その四方に如来と菩薩を配し、120基の荘厳なる真言密教の曼荼羅空間を現代に再現いたしました。

道内唯一 純木造伝統建築総檜作り 水造五重塔完成

落慶及 柴燈護摩大法要

7月4日（土）厳修

午前10時～午後3時

総本山醍醐寺・大本山三寶院門跡 良昌正徳院住持長 聖徳寺住持下による御厳修。本山島野町に、全国各地住職が多数来山。

祈願護摩木受付中

祈願（護摩供養）願書 1000円

詳しくは、五重塔完成「落慶護摩」特設ページへ

道民の平和と安寧を祈る

日本最北端に建つ 高さ33.3mの木造「五重塔」

入場無料

僧侶が年中常駐の真正で安心の永代管理体制／総てのご供養をサポートする充実の施設／どこよりも近い快適なアクセス

北海道唯一の 久遠の郷 **ばらと霊園**

http://www.baratoreien.com

お盆・お彼岸も交通渋滞や園内混雑はございません。

霊園・寺院

64-1987

中央寺務所

231-1194

東寺務所

742-9119

無料正通バス 「ばらと号」 毎日運行

駐車場3,000台完備

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

弘照院ばらと霊園 住職：佐藤嘉高（さとうかこう） TEL：0133-64-1987 MAIL：info@baratoreien.com

▼着工時

IOC道内視察終了

施設活用や輸送面に助言

【札幌22日電】国際オリンピック委員会（IOC）の道内視察団が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、20日午後、札幌市で視察を開始し、21日午前、札幌市で視察を終了した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

木造33m五重塔 ばらと霊園に

来着工 道内で初

【札幌22日電】札幌市で、木造33m五重塔の建設が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

フェルメール展 来場5万人

札幌・道立近代美術館

【札幌22日電】札幌市で、フェルメール展の来場者が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

8日中小企業向けサイバー対策

【札幌22日電】札幌市で、8日中小企業向けサイバー対策の開催が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

石狩・ばらと霊園

木造五重塔 道内に完成

【札幌22日電】札幌市で、石狩・ばらと霊園の木造五重塔の建設が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

独自構造で風雪に対応

【札幌22日電】札幌市で、独自構造で風雪に対応の建設が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

▼完成時

石狩・ばらと霊園

木造五重塔 道内に完成

【札幌22日電】札幌市で、石狩・ばらと霊園の木造五重塔の建設が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

独自構造で風雪に対応

【札幌22日電】札幌市で、独自構造で風雪に対応の建設が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

石狩・ばらと霊園

木造五重塔 道内に完成

【札幌22日電】札幌市で、石狩・ばらと霊園の木造五重塔の建設が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

独自構造で風雪に対応

【札幌22日電】札幌市で、独自構造で風雪に対応の建設が、22日午後、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。視察団は、札幌市で視察を終了し、帰国した。

ばらと霊園の「五重塔（ごじゅうのとう）」とは

日本最北端に建つ高さ 33.3m の木造「五重塔」

世界最古の木造建築は法隆寺五重塔で 1300 年経っています。

木造五重塔は国内には数十基が存在しますがそのほとんどが国宝か重要文化財に指定されています

現在日本で最北端に建つのが弘照院五重塔です。

特に寒冷地北海道では風雪が強く木造五重塔建立は困難と言われていましたが

厳しい気象条件をすべてクリアの上、建築許可を取得し、3 年半の歳月をかけて完成しました。

古来よりの伝統工法を熟知した棟梁と宮大工集団の最新技術が加わり、

地震・風・雪に備えた千年の時を見守る構造となりました。

また日本一美しいと言われる本山京都醍醐寺五重塔（国宝）の壮麗な姿を参考に

力強さと美しさを兼ね備えた北の大地に相応しい塔としました。

寺院の象徴として歴史的建造物として仰ぎ見る人々の崇高な気持ちの中に「希望と安寧」をもたらし

長く歴史を刻んで行く塔となるでしょう。

弘照院五重塔

純木造伝統建築総檜造り



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

弘照院ばらと霊園 住職：佐藤嘉高（さとうかこう） TEL：0133-64-1987 MAIL：info@baratoreien.com

「柴燈護摩（さいとうごま）」とは

柴燈護摩（さいとうごま）とは、山中での修行を起源とする伝統的な護摩修法であり、野外に築いた護摩壇にて火を焚き、祈りを捧げる大法要です。

護摩の炎は、如来の智慧を象徴し、人々の迷いや災いを焼き尽くし、願いを清らかな祈りへと昇華させるものとされています。

当日は、僧侶による読経とともに、皆さまの願いが込められたお護摩木が炎へと投じられ、その祈りは煙となって天へと届けられます。

北海道ではなかなか観ることができない護摩法要で、十数年に一度の大変貴重な機会となります。

【落慶及柴燈護摩大法要】

開催日時：2026年7月4日（土）10：00～15：00

開催場所：弘照院ばらと霊園

弘照院ばらと霊園について

法人名：真言宗醍醐派 弘照院ばらと霊園

所在地：北海道石狩市生振（おやふる）587-1

代表役員：佐藤 嘉高（さとう かこう）

事業内容：宗教法人

設立：1980年

HP：<https://baratoreien.com/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

弘照院ばらと霊園 住職：佐藤嘉高（さとうかこう） TEL：0133-64-1987 MAIL：info@baratoreien.com